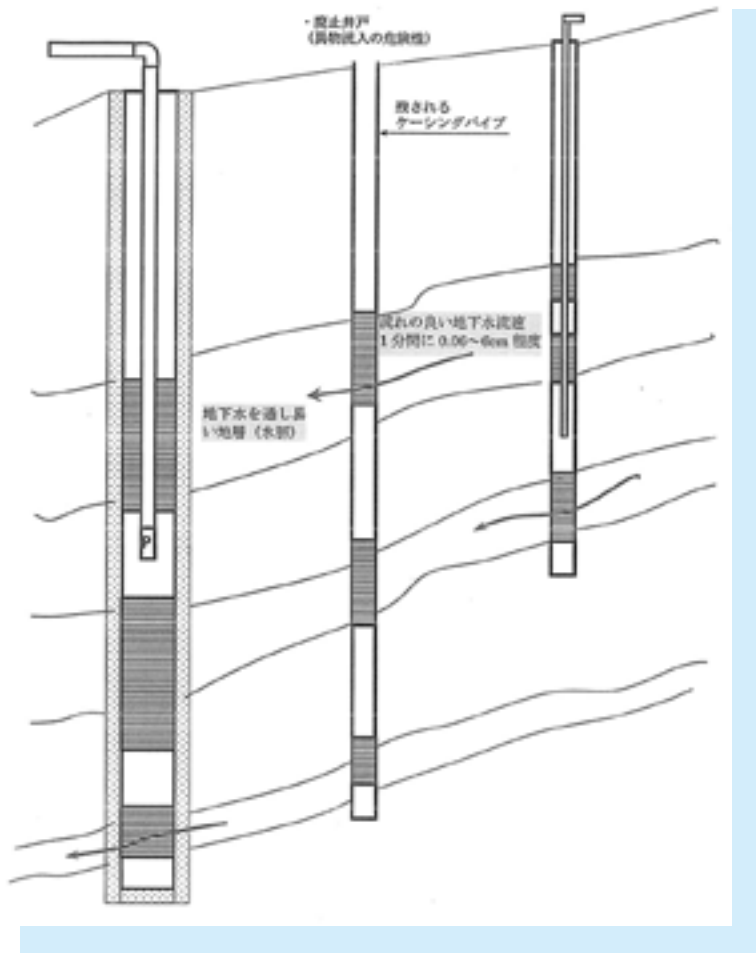


# 町政を問う

## 地下水保全条例施行にあたり！



渡部 勇

**渡部** 伯耆町地下水保全条例については、今年三月定例会で可決しました。七月からこの条例が施行されます。町内、保全条

**町長** 例に該当する井戸の本数はあるか。また、使用されていない井戸はあるか。  
**町長** 保全条例施行前現実の部分に答えること

ができない。  
**渡部** 地下水の保全の面から使用されていない井戸への対応・管理が重要ではないか。

**町長** 使用されていない井戸への対応・管理は  
**町長** 保全条例施行前で答弁できない

**成人式を一月成人式の日に開催を**

**渡部** 伯耆町では成人式は夏(八月)開催されている。夏開催となつてから四十数年が経ち、冬開催とする考えはないか。

**教育長** 夏開催の参加率は約八十パーセントあり、一月に成人式を開催する考えはない。

**渡部** 孫・娘の振袖姿を見たいと、町民の方の声を聞くがどうか。

**教育長** 今のまま、夏開催の考えでいきます。

**町長** 数字的に答えられるような資料がない。  
**渡部** 米子市・境港市では、ほとんどが地下水を水源とされており、現在、二十七か所の井戸で取水し、約十九万人に給水されているとのこと。  
上流域である我が伯耆町は地下水の水質保全の面から、使用しなくなった井戸への対応が重要であるが。

**担当課長** 廃止井戸に関しては把握に努め、周辺環境に配慮したい。  
**渡部** 審議会は組織されたか。

**担当課長** 保全条例施行後に審議会を組織したい。

**渡部** 町内に地下水採取企業があるが、他にどのような企業進出の予定は

**町長** 現在、企業進出の予定はありません。